

平成23年11月16日

衆議院議員

藤井 裕久 先生

相模原商工会議所
会頭 河本 洋次

「平成24年度税制改正に関する要望」ならびに
「社会保障・税一体改革に関する意見」について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平成24年度税制改正ならびに社会保障・税一体改革につき、別添「重点項目」の実現方について、特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

[本件担当] 相模原商工会議所

TEL： 042-753-1315

FAX： 042-753-7637

平成23年11月16日

衆議院議員

本村 賢太郎 先生

相模原商工会議所
会頭 河本 洋次

「平成24年度税制改正に関する要望」ならびに
「社会保障・税一体改革に関する意見」について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平成24年度税制改正ならびに社会保障・税一体改革につき、別添「重点項目」の実現方について、特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

[本件担当] 相模原商工会議所

TEL： 042-753-1315

FAX： 042-753-7637

「平成 24 年度税制改正に関する意見」重点項目

平成 23 年 11 月 16 日
相模原商工会議所
日本商工会議所

1. 中小企業等の成長に資する租税特別措置の拡充・恒久化

○経済成長や雇用の源泉である中小企業の研究開発・設備投資等の取り組みを税制面から後押しするため、平成 23 年度末で適用期限を迎える、中小企業の利用度の高い以下の租税特別措置は拡充・恒久化を図られたい。

【中小企業関係の租税特別措置】

- ・ 中小企業投資促進税制（拡充）：測定機器等を対象資産に追加
- ・ 少額減価償却資産の特例（拡充）：本特例により取得した少額資産の固定資産税免除
- ・ 中小法人の交際費の損金算入措置（拡充）：全額損金算入

【企業の活力強化に資する租税特別措置】

- ・ 研究開発税制（恒久化）：上乗せ措置や総額型の税額控除限度額の法人税額 30%の恒久化
- ・ 特定事業用資産の買換え・交換の譲渡所得の特例

2. 中小企業の円滑な事業承継の実現

○更なる活用促進のため、相続税・贈与税の納税猶予制度の適用要件の見直しを図られたい。

- ・ 雇用 8 割要件を満たせなかった場合の納税猶予打ち切り基準の見直し。（雇用を維持している割合に応じて税額を納付する制度に見直すべき）

3. 空洞化を阻止し内需拡大に資する税制の拡充

○企業の立地競争力強化のため、固定資産税の負担軽減を図られたい。

- ・ 担税力の乏しい赤字企業や収益性の低い中小企業に過度な負担となっている土地に係る固定資産税の負担水準について、範囲の上限(70%)を60%へ引き下げるべき。
- ・ 国際的にも稀な税制である償却資産に係る固定資産税は廃止すべき。

○事業に対する外形課税であり、企業の成長や雇用を抑制する事業所税は廃止すべき。

○経済波及効果の大きい住宅関連の租税特別措置の延長・恒久化を図られたい。

- ・ 住宅取得および保有の負担軽減のため、新築住宅における固定資産税減免措置の恒久化、住宅用地に係る固定資産税の課税標準特例の維持を図るべき。

4. 中小企業の軽減税率や租税特別措置の利用制限は容認できない

○会計検査院は、「大企業並みの所得のある中小企業の租特等の利用制限」を主張しているが、中小企業の将来に向けた発展を否定し、成長意欲を挫くものであり、容認できない。

以上

社会保障・税一体改革に関する意見

平成23年11月16日
相模原商工会議所
日本商工会議所

消費税の引き上げは、景気や経済成長、中小企業経営を最大限阻害しないよう、タイミングや仕組みについては慎重に検討すべき。同時に、徹底的な身を切る行財政改革を具体的に示し、実行する必要がある。

1. 消費税引き上げのタイミングや仕組みについては慎重な対応を

仮に消費税の引き上げを行う場合、価格転嫁が難しく、消費税の引き上げのしわ寄せを受けやすい中小企業に対する負担軽減策を講じなければ、地域経済や雇用に大きな悪影響を及ぼすこととなる。

少なくとも以下の確実な実施が不可欠。

- 免税点制度、簡易課税制度の維持
- 円滑な価格転嫁の確保
- 複数税率、インボイスは導入しない
- 税率の段階的な引き上げ

2. 社会保障制度の効率化・重点化をはじめ徹底した行財政改革の断行を

- 消費税の引き上げの検討に際しては、社会保障制度の効率化・重点化の徹底を図り、税・保険料を併せた国民負担率の将来見通しを明確にすべき。同時に、徹底した行財政改革の断行と経済活力の強化に向けた取組みが不可欠。
- 短時間労働者への社会保険の適用拡大については、中小・零細企業への影響を十分考慮し、拙速な結論は避けるべき。

以上